

浅間山からハッ場まで旅しようin長野原高校

去年好評をいただいた、「浅間山からハッ場まで旅しよう パーチャルツアー」を長野原高校の新1年生と、3年生の商業実践授業で2回行いました。今回は川原湯温泉の湯かけ祭りの案内後、実際にフンドシをつける体験を取り入れました。町外から通っている生徒さんが多く、「長野原町で知らない場所がたくさんありました」「紹介された場所に、ゴールデンウィークに家族で行きたいです」「ジオパークの事がよくわかりました」などの感想をいただきました。このパーチャルツアーは内容を少しずつ変えながら、バージョンアップしています！機会を作って町民の方にご案内したいと思います。



早朝！ハッ場ダム見学ツアー

5月19日は天気恵まれ、堤体の上を拭く風が気持ちよい日でした。ダム見学の後、ハッ場発電所を見学しました（ハッ場発電所は状況によりご案内できない場合があります）。「コンジットゲートが大きくて驚きました。ゲートからの放流が見てみたいです。」東吾妻の方は「ダムの事を色々な方に見てもらいたいです。」などの感想をいただきました。

今後の予定： ◎7月8日(申込6/28～6/30)
◎8月8日(申込8/2～8/4)



応桑育成会にハッ場ダムを案内しました

5月21日、応桑育英会の中学1年生、3年生と保護者の方24名に、ハッ場ダム見学案内をしました。



ふるさと再発見*告知 雲林寺で坐禅をしよう！

雲林寺で坐禅をしよう！
7月30日 10時半～12時

どなたでも参加できます。お子様連れ、足の不自由な方もどうぞ！詳細はチラシ(全戸配布)、つなカンホームページをご覧ください。



長野原のららら通信

～ハッ場あがつま湖が鏡になる瞬間～

ハッ場あがつま湖は四季を通して様々な表情があります。湖面の色はグリーン、ブルー、鉛色。水位が違えば湖全体の見え方や、見えてくるものが違う。真っ赤な水陸両用車が楽しそうに横切ったり、カラフルなカヌー、カヤックが列を作っていたり、水鳥が群れていた（この冬は、白鳥の目撃情報もありました）、霧が立ち込めて水墨画のようになると。時間帯によって光の当たり方が変わり、1日として同じ表情はありません。ふと湖を見ると、湖面一面が鏡のように凜々瞬間があります。「あっカメラ！」なんて言っている途端に部分的に風が吹いてきて「鏡」は終演。先日たまたまこの瞬間に出会えることができました。今、湖は満水。山の新緑が湖面に写り込む景色は神秘的にも感じます。この景色に出会うと何かいいことがありそう？そんな気持ちになる、長野原町のらららです。



その季節、その瞬間に様々な表情を見せてくれるハッ場あがつま湖

長野原のららら 投稿募集 物、人、事柄、思い、時、その他どんなことでもOKです。あなたの長野原町で「ららら」な瞬間を教えてください。写真1枚と一緒に、記事(文字数300～400程度)をつなカンにメールでぜひ送ってください！



つなぐ
カンパニー
ながのはら

お問合せ 一般社団法人つなぐカンパニーながのはら 事務局
群馬県吾妻郡長野原町大字川原湯223番地5(川原湯温泉あそびの基地NOA内)
Tel.0279-82-5895(代表) Fax.0279-82-5896 info@tsunacom.or.jp

最新の活動は、facebook「つなぐカンパニーながのはら」でも発信しています。

「つなカン」HPはコチラでアクセス→



長野原町かるためぐり



長野原町かるためぐり 読み札をめぐるながら長野原町の魅力再発見！

昔、吾妻渓谷の旧道陸神峠から久森峠は、旅行の大難所でした。江戸時代になると善光寺や草津へ行く人や、蕎麦や麻の仲買人の往来が盛んになり、最短道路の開通が求められました。野口円心は川原畑村生まれ。諸国を巡り貧しい人々を助けたり、1700年代後半に、道陸神峠から久森峠に道を作る事に喜ばした僧侶です。その後1850年頃に、付近の村民を中心に民衆によって大開削されました。現在の久森トンネル(道の駅ハッ場ふるさと館から東吾妻町方面へ少し進んだ所)の上に、昔、道に設置された板碑が残っているということで見に行きました。実は一度夏に行こうとしましたが、木や草に覆われて全く先に進むことができず、春を待ちリベンジです。川を飛び越え、道なの？という窪みを勘だけで進みます。2人が「きつと右!」と言った場所を、残りの1人が「ここは左だ!」と決断。幸運にもそこを曲がったすぐ先、ハッ場あがつま湖を見下ろす場所に磨崖碑がありました。円心や当時開削した村人は久森峠の下がこんなにも美しい湖になるとは、夢にも思わなかったことでしょう。春の光を受けて湖面はエメラルドグリーンでした。未来へ…この景色を大切にしていきたいと強く思いました。(石渡江里子)

草軽電鉄は、新軽井沢駅⇔草津温泉駅55.5kmを、約3時間で結んでいました。「走っている電車から飛び降りて、用を足してから飛び乗った。」などという都市伝説的な話があるが、平均時速は20km弱なので、出発の加速時や停車前の減速時を除けば、足下の悪いことを考えても現実的には不可能で、その遅さを揶揄したものであったようである。

「二度上駅」は、始発の新軽井沢駅から7番目(旧道駅を入れると8番目)、群馬県側に入って最初の駅で、今の軽井沢高原ゴルフ場付近にあった。大正六年の開業時には「浅間駅」だったが、Z型のスイッチバックで急傾斜を上り下りしたことから二度上という地名が付けられ、翌年駅名も二度上駅に改称された。読み札には「二度上に名残を留める草軽電鉄」とあるが、今ではその痕跡を確認するのも難しい。当時のことを知る方々がいるうちに、お話を伺いしっかりと後世に語り継ぐのが、今を生きる我々の使命だと思う。(黒岩巧)



ららら通信

この道を通るとどこに出るのか!と最近発見した道がありました。いやいや、地元でも知らない道が多いですね。そんな事があったので普段は通らない道を行ってみました。そしたら「おお!こんなところに小さな川が!山の上の家が!鬼ぜんまいの密集地が!」などなど発見の連続で。ちょっとした地元ドライブ♪けっこう楽しめますよ♪



Facebookで貴社(あなた)の長野原町観光情報を紹介します!

Facebookページを使用し、長野原町の公式&一般の観光情報をミックスさせた観光宣伝を発信します。



運営 長野原町役場未来ビジョン推進課
つなぐカンパニーながのはら
一般問合せ窓口 つなぐカンパニーながのはら 事務局
0279-82-5895

- ◎ 長野原町役場からの公的観光情報。
- ◎ 長野原町関連商品の発売情報。
- ◎ 町内の団体、企業等のイベント情報。
- ◎ イベントへの出店募集。
- ◎ 店舗ニューオープン情報。

掲載希望の企業、団体、個人様は500文字程度以内を目安に記事と写真(3枚程度まで)をメールでお送りください! アドレスはこちら→ entry@tsunacom.or.jp
※長野原町に関する観光宣伝を受付ます。※記事数に制限はありませんが内容により掲載できない場合があります。



つなカン人材育成事業、その後。 やんば天明泥流ミュージアム「ミュージアムサポーターの会」発足



つなカン人材育成事業で今年の2月から3月にかけて、やんば天明泥流ミュージアムサポーター養成講座が行われ、4月9日に「サポーターの会」が発足しました。発足式では会の規則や会長・副会長が選出され、ゴールデンウィークより活動が始まりました。メンバーはそれぞれのペースで来館者への展示解説や、団体見学、体験学習のサポートに参加します。真新しいユニフォームを着て、「いよいよ始まる!」思いをそれぞれ胸に笑顔の記念撮影となりました。館内でこの青いユニフォームを見かけたら、ぜひお声がけください。一生懸命!皆さんと一緒に楽しみながらご案内します。



Tsunacom TOPICS!

01. 長野原町花いっぱいプロジェクト
02. 子育て応援おはなしとどけ隊報告
03. いってんべえ・やっぺんべえ「長野原町宮浅間園 浅間山北麓ビジターセンター」
04. 令和4年度 定時社員総会報告
05. いってんべえ・やっぺんべえ「二勤ホテルの里」
06. ハッ場ダムフェスタ
07. 長野原町ふるさと再発見 活動報告

Contents

◎長野原町かるためぐり【え】【に】 ◎コラム「ハッ場あがつま湖が鏡になる瞬間」

つなカン情報

◎今後のつなカンミーティングについて ◎つなカンチャレンジ募集開始 ◎つなカン会員募集

TOPIC 01 長野原町花いっぱいプロジェクト 皆様から頂いた植物を植えました！



5月20、21日に植物を提供頂いた皆様のお宅に掘り上げに伺い、22日は、延べ約50名の参加者でハツ場林ふるさと公園の草取りとコスモス植え、温井沢桜公園に宿根草を植えました。



地域の皆様から頂いた宿根草や低木類は、昨年から合わせて約40軒のお宅から植物60種類以上にも及び、全て温井沢桜公園に集まりました。まだ引き取りに伺えていないところや植えきれない植物などもあるので、6月12日の作業に引き継ぎます。たくさんの種類の宿根草が楽しめる住民が作った公園、ということで、多くの方に訪れて頂きたいです。



TOPIC 02 子育て応援おはなしとどけ隊 あさまる「おはなしマルシェ」報告

TC2021-05 子育て応援おはなしとどけ隊 あさまる



5月22日(日)に@長野原(住民総合センター)大ホールで「おはなしマルシェ」を開催。親子総勢20名の方に参加していただきました。お子様は乳児から小学生までさまざま。すべての年代の子供たちが楽しめるプログラムになっていました。まずは5月生まれの子供たちへのお誕生日祝い。そして手遊び歌「はじまるよ」でみんな準備万端。素話は「赤んぼうになったおばあさん」語り継がれる群馬県の昔話の結末に興味津々な様子でした。絵本は「ともだちのいろ」に続いて、今年1月初版の「ジロツ」を感情豊かに朗読。子供も大人も大笑いでした。長野原町図書館に置いてあるそうなので、気になる人は手に取って見ては

かがでしょうか?最後はわらべ歌「さよならあころもち」を歌って「またきな(来な)こ」の大合唱。デジタル社会の今だからこそ、やさしく語られる昔話に耳を傾け、紙の絵本の良さを改めて感じ、わらべ歌と一緒に口ずさんで童心にかえる、そんな素敵な時間でした。

あさまるからのお知らせ

おはなしマルシェ 6月19日①、7月17日②

場所: @長野原(住民総合センター)大ホール
時間: 10時~10時30分

あさまるメンバー募集—連絡はつなカン事務局へ—



TOPIC 03 いったんべえ やってんべえ 長野原町営浅間園 浅間山北麓ビジターセンター



左から、新田基博さん、田口裕子さん、森本優花さん

長野原町営浅間園 浅間山北麓ビジターセンターは、浅間高原最大の景勝地である鬼押し出しの中にあり、浅間山の成り立ちや、植生、動物などについて紹介している施設です。また、自然遊歩道は浅間山北麓の高山植物、野鳥などの自然を楽しみながら散策することができます。今回は浅間山北麓ビジターセンターの地域おこし協力隊の新田基博さん、森本優花さん、田口裕子さんにお話を伺いました。この仕事を選んだのは「自然に関われる仕事をしたい」と皆と同じ。お薦めポイントは、「周りの山々を一望できるこの景色。都内から日帰り圏内でこの景色を見られるのですから! (新田さん)」、「ここは野鳥観察に適していて、防火用の

貯水池が野鳥たちのオアシスになっています。木の高さがそれほど高くないので、鳥たちを身近に感じることができます(森本さん)、「意外でしょうが、雨の日にこそ味わえる良さがあります。展望は見えませんが花々が生き生きしていて、自分なりの楽しみを見つけられます(田口さん)」。「ここで仕事は、館内清掃やお客様の対応の他、遊歩道の見回り、希望があれば施設内を案内します。遊歩道の見どころでもある、ヒカリゴケに枯葉はNG。その枯葉をそっと取り除くのも大事な仕事。

皆さんにとっての長野原町のららららは、「人工的ではない空気や音(新田さん)」、「野菜がおいしい(森本さん)」、「移住者を受け入れてくれる懐の大きさ(田口さん)」だそう。

6月になるとハクサンシャクナゲが咲き始めます。大きく深呼吸しながらのんびり散策はいかがですか?

開館	4月~11月の金土日祝。9時~17時。(GWや夏休みはその他の曜日も開館)
入場料	大人300円、中学生以下100円、未就学児無料。長野原町民は無料。
問合せ	0279-86-3000



今後とも宜しくお願いいたします。
総会后、会員限定のつなカンミーティングを行い、今後の「つなカンミーティング」について話し合いました。

TOPIC 05 いったんべえ やってんべえ 二勤ホテルの里



ホテルの生息地の一つ「二勤ホテルの里」。二勤というのは二軒屋と勤場木の2地区の名前から。長野原町かるたにある「勤場木の住居跡」のすぐ近くにあり、今回もかるたの時に世話になった塩野英介さんと嶋村明さんにお話を伺いました。

生き物相手の活動は大変。ホテルの数が多し年と少ない年と…。それはカワナというエサの量が影響します。カワナが増えるとホテルも増える、すべてはカワナ次第。だからカワナにこれがいい、と聞くとあれこれ試します。石灰石(カルシウム)、キャベツ・ジャガイモ・サツマイモも川の中にポン。スイカ、メロンなどもいいそうですが「カワナは実のほうが好きかもしれないけど、実の方は人間の方で食うから」ってことで皮を川にポン



ホテルのエサになる「カワナ」

(ダジャレ?)。雑草が生い茂る夏はホテルが発生する時期だから草刈りNG。ホテルが卵を産んで、それが幼虫になり水の中に入るまでガマン。里山にひっそりとたたずむこの場所は日当たりが良く冬も温かい。小屋や水路などの整備はすべて地区の皆さんが手作り。水のちょろちょろと流れる音が心地よい。ホテルも美しいけど、こんな何気ない日中もホットと安らぎを感じる場所です。活動を継続することは大変なことです。世代が変わっても続けていけるように、できるだけ「みんなでやる」ということを心掛けているそうです。

さあ、これからホテルの季節到来。6月中旬からゲンジボタル、未からヘイケボタル…お互い飛ぶ時期が違うなんて、けんかもせずに平和的ですね。今年はどうでしょうか……楽しみです。

TOPIC 06 つなカン、ハツ場ダムフェスタに参加しました

5月28日に「ダムイベント完成記念イベント ハツ場ダムフェスタ」が行われました。ダム完成式典に続き、イベントはダム堤体下の会場で、オペラ、上州應楽所太鼓、ジュニアダンス、奇妙礼太郎さんの弾き語りが行なわれ、クレストゲートからの放流で幕を閉じました。ダム堤体上にはキッチンカーが8台が出店。キッチンカーで購入した方には抽選券が配布され、つなカンは抽選所でガラボン係で参加をしました。1等賞は5000円の川原湯温泉お買物券!その他、にやがのはらグッズ。先着250名にハツ場ダム完成記念切手が配布されました。ハツ場ダムの御城印製作者の吉澤洋紀さんも、甲冑姿で応援。ガラボンを引く方に御城印をプレゼントしていただきました。ガラボンはやる方も私たちも、ドキドキワクワク。カランカランという鐘がなると、注目の!周りがパッと明るくなります。天気にも恵まれ、楽しい時間を過ごしました。



ハツ場ダム御城印製作者の吉澤洋紀さん

TOPIC 04 令和4年度 定時社員総会報告

次回のつなカンミーティング

令和4年度からつなカンミーティングはリニューアルします。只今内容を検討中につき6月はお休みとさせていただきます。次回からのご参加お待ちしております。

つなカンミーティングは
会員でなくても参加できます!
ぜひ足を運んでください。



※情報の詳細は別に配布するチラシ、HPに掲載します。

つなカンチャレンジ ~3人寄ればなんかできる~

締め切り間近! 2022 6/30 まで
この次の募集は2022年7/1~9/30です。

地域に対して具体的な新しい企画、イベント、特産品開発、ボランティアなど公益性のあるチャレンジを考えている方を募集しています! チャレンジ希望・お考えの方は、まずは下記お問合せ・つなぐカンパニーながのはら事務局にご相談ください。詳しく説明いたします。



「つなぐ会員」を募集しています

- ☆皆さまの活躍の場があります! 町内町外問わずご興味のある方は事務局へ
- つなカンミーティング
町の課題や活性化のアイデアなどについて自由にお話できます。
- つなカンチャレンジ
公益性や新規性があることでやりたいことにチャレンジ! 広報のお手伝いをしたり補助金(少額ですが)をお渡しします。
- つなカンプロジェクト
法人が捉えた問題状況を解消するために会員の方にリーダーとなって頂き法人と共に活動を広げます。

ご意見、投稿募集中!
つなカンではご意見を募集しています。また、らららら通信やホームページなどに載せて欲しい地域に関する話題・記事・写真の投稿もお待ちしております。

ハツ場ダムのダムサイトエリアで 営業を行う事業者を募集

多くの観光客が集まるエリアを有効利用し、回遊性の向上と地域活性化につながることを目的としています。この「都市・地域再生等利用区域(河川空間のオープン化)」は長野原町が国土交通省に要望し、指定されました。利用の調整や許可は長野原町から委託を受け当団体が行います。詳細はQRコードよりご覧ください。

一般社団法人・つなぐカンパニーながのはらについて
つなぐカンパニーながのはらは、長野原町及び周辺の観光や地域振興の活動を支援します。会員を中心に一般の住民と一体となる地域づくりを進めていきます。みなさまの地域に対する思いとアイデアを応援する組織です。

